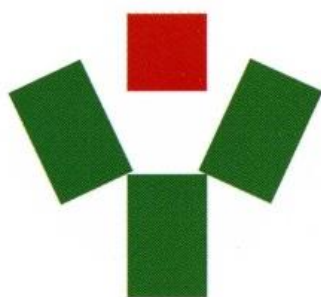


公立大学法人
山形県立保健医療大学
2013 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

平成 26 年 10 月

山形県立保健医療大学評価委員会

2013 年業績集発刊に寄せて

学長 青柳 優

公立大学法人山形県立保健医療大学 2013 年業績集をお届け致します。神先秀人委員長はじめ評価委員会の皆様など関係各位に御礼申し上げますとともに、教員の皆様には何かとご多忙中のところ多くの業績を挙げて戴いておりますことに感謝致します。

今年は科学研究のあり方について大いに考えさせられた年でした。本年1月の STAP 細胞に関する華々しい発表は、後にデータの改ざん・捏造、文章の盗用などの嫌疑がかかり、論文取り下げのみならず、研究指導を行った笹井芳樹理化学研究所副センター長の自殺という最悪の事態を惹起しました。この件は現在も科学的検証が進行中ですが、これをきっかけに文部科学省では急遽、「研究活動における不正行為の対応等に関するガイドライン」を策定し、不正防止のための取り組みとして、研究者に対してコンプライアンス教育の受講義務化と受講管理誓約書の徴取を決めました。研究活動の不正行為は、データの改ざん・捏造・盗用、研究費の不正使用（預け金、空出張、空謝金、不正受給）のみならず、倫理問題、利益相反なども含まれると言います。何かとやりにくい世の中になってきましたが、研究の遂行には避けて通れない問題です。9月17日に開催された「公的研究費の管理・監査のガイドラインおよび科研費公募に関する説明会」に出席されなかった先生は、当日の配布資料を精読して科研等の応募に努め、研究を進めて下さい。

説明会の最後に「科研費セミナー報告」がありましたが、資料5「科研費の申請・獲得策とその実際IV」の中に「パブリケーションがなければ、(科研費は)なかなか取れない。論文の実績が重要。」という言葉がありました。私がかつて日本学術振興会科学研究費委員会専門委員として研究調書の審査に携わった経験からは、萌芽的研究や若手研究は別として、研究テーマに関連する論文が皆無である場合には、その研究計画に高い評価は与えられないものです。即ち、科研の審査では、学会や研究会での発表はほとんど評価されないと思って間違いありません。ましてや講演会、研修会、出張授業などの業績は、科研費獲得という観点からは何の意味もありません。勿論、社会貢献・地域貢献は我々大学人がなすべき重要な役割の一つには違いありませんので、これに注ぐ力を減らすべきではありませんが、研究会や学会で発表した研究のひとつでも多くを論文にすることが科研費獲得につながりますので、宜しくお願い致します。

研究業績の底上げを考えて、業績集を発刊するようにして三年目になりますが、残念ながらその効果は限定的なもの様です。教員の皆様には今後とも一層の研鑽を積んで戴きますことを期待致しております。

(2014年10月15日記)

【学長 青柳 優】

I. 研究業績

① 著書

なし

② 原著論文等・総説

- 1). Ohta N, Fukase S, Suzuki Y, Aoyagi M, Kakehata S. Treatment of ranula by OK-432: Pearls and Pitfalls. J Rhinolaryngo-Otologies. 2013; 1: 26-30.
- 2). Ohta N, Kurakami K, Ishida A, Furukawa T, Suzuki Y, Aoyagi M, Matsubara A, Izuhara K, Kakehata S. Roles of TGF-beta and periostin in fibrosclerosis in patients with IgG4- related diseases. Acta Otolaryngol. 2013; 133: 1322-1327.
- 3). Ohta N, Waki T, Fukase S, Suzuki Y, Kakehata S, Aoyagi M. Aortic aneurysm rupture as a rare complication of Granulomatosis angiitis. Journal of Medical Case Reports. 2013; 7: 202.
- 4). Ohta N, Watanabe T, Ito T, Kubota T, Suzuki Y, Ishida A, Aoyagi M, Matsubara A, Izuhara K, Kakehata S. Clinical and pathological characteristics of organized hematoma. Int J Otolaryngol. 2013; 539642.
- 5). 千田邦明, 古川孝俊, 稲村博雄, 青柳 優, 欠畑誠治. 真珠腫との鑑別が困難であった顔面神経鞘腫の1例. Facial Nerve Research. 2013 ; 33 : 172-174.
- 6). 千葉真人, 伊藤 吏, 渡邊知緒, 窪田俊憲, 太田伸男, 欠畑誠治, 青柳 優. 難治性耳漏を初発症状としてランゲルハンス細胞組織球症例. 耳鼻咽喉科臨床. 2013 ; 106 : 417-422.
- 7). 古川孝俊, 稲村博雄, 千田邦明, 青柳 優, 欠畑誠治. 簡便な麻痺重症度の判定法—兎眼の有無での判定の試み—. Facial Nerve Research. 2013 ; 33 : 100-102.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ohta N, Waki T, Fukase S, Suzuki Y, Kurakami K, Aoyagi M, Kakehata S: Aortic aneurysm rupture as a rare complication of Wegener' s granulomatosis. Second Meeting of the European Academy of ORL and Head & Neck Surgery, Nice, April 2013.
- 2). Ohta N, Suzuki Y, Hasegawa A, Aoyagi M, Kakehata S: Carbon beam radiotherapy for sinonasal malignant tumors invading to skull base. 16th Asian Research Symposium in Rhinology, Tokyo, Japan, August 2013.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 千田邦明, 古川孝俊, 稲村博雄, 青柳 優, 欠畑誠治: 真珠腫との鑑別が困難であった顔面神経鞘腫の1例. 第36回日本顔面神経研究会, 沖縄県那覇市, 2013.4
- 2). 古川孝俊, 稲村博雄, 千田邦明, 青柳 優, 欠畑誠治: 簡便な麻痺重症度の判定法—兎眼の有無での判定の試み—. 第36回日本顔面神経研究会, 沖縄県那覇市, 2013.4
- 3). 渡邊知緒, 伊藤 吏, 窪田俊憲, 千葉寛之, 青柳 優, 欠畑誠治: 当科における心因性難聴症例の検討. 第58回日本聴覚医学会, 長野県松本市, 2013.10

- 4). 鈴木祐輔, 太田伸男, 倉上和也, 古川孝俊, 窪田俊憲, 青柳 優, 欠畑誠治: 花粉症に伴う副鼻腔炎の病態とクラリスロマイシン併用療法の可能性. 第 63 回アレルギー学会秋季学術大会, 東京都文京区, 2013.11
- 5). 古川孝俊, 稲村博雄, 阿部靖弘, 千田邦明, 青柳 優, 欠畑誠治: 顔面運動採点(柳原 40 点法)の検者間のばらつきと、兎眼の有無での麻痺重症度判定の試み. 第 139 回日本耳鼻咽喉科学会山形県地方部会, 山形県山形市, 2013.12

Ⅲ. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

なし

Ⅳ. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講座などの講師

- 1). 青柳 優: ABR と ASSR. 第 19 回聴覚医学・医師講習会, 東京(世界貿易センター), 2013.2

② 公的機関等の委員

- ・ 山形県社会福祉審議会委員(身体障がい者福祉専門部会長, 身体障がい者審査部会長)
- ・ 山形県身体障害者更生相談所, 嘱託医
- ・ 山形県立中央病院医療安全管理委員会, 委員
- ・ 山形県立中央病院研修管理委員会, 委員
- ・ 公益社団法人, やまがた被害者支援センター, 顧問
- ・ 山形県産業技術振興機構, 理事
- ・ 日本耳鼻咽喉科学会, 参与
- ・ 日本聴覚医学会, 参与・選挙管理委員長
- ・ 日本耳科学会, 参与
- ・ 日本めまい平衡医学会, 参与
- ・ 日本気管食道科学会, 参与
- ・ 日本耳鼻咽喉科学会山形県地方部会, 顧問
- ・ 山形ニューロサイエンス研究会, 顧問

看護学科
(2013年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 池ノ上克, 前原澄子 (監訳), 岩田裕子, 大月恵理子, 柏原英子, 金子政時, 菊地圭子, 児玉由紀, 鮫島 浩, 芝本美紀, 鈴木幸子, 高橋紀子, 中村康香, 成田 伸, 平石皆子, 古川誠志, 古田 賢, 前原邦江, 望月明美, 山内憲之, 山口昌俊, 山本英子 (訳). みえる生命誕生—受胎・妊娠・出産—. 東京: 南江堂; 2013.
- 2). 遠藤恵子. 第6章 地域における助産サービス管理の実際. 成田 伸 (責任編集). 周助産師基礎教育テキスト 2013年版 第3巻 産期における医療の質と安全. 東京: 日本看護協会出版会; 2013. 156-168.
- 3). 小関 賢, 今泉岳雄, 松田浩平, 河合規仁, 橋本美香: 保育士になったときに役立つ実践研究レポート書き方の基礎知識. 東北文教大学教育開発センター; 2013.
- 4). 菅原京子. 第7章・看護関する法律・制度. 村島さい子, 加藤和子, 瀬戸口要子 (編). ナーシング・グラフィカ看護の統合と実践①看護管理第3版第1刷. 大阪: メディカ出版; 2013. 164-178.
- 5). 橋本美香. 日本看護協会 (編). 「介護施設の看護実践ガイド」. 東京: 医学書院; 2013.

② 原著論文等・総説

- 1). Ohtake H, Iwaba A, Kato T, Ohe R, Maeda K, Matsuda M, Izuru K, Morimoto K, Katagiri S, Yamakawa M. Myoepithelial carcinoma of the breast with focal rhabdoid features. Breast J. 19 (1): 100-103, 2013 (doi: 10.1111/tbj.12058.) Epub 2012 Dec 17.
- 2). Shida J, Sugawara K, Goto J, Sekito Y. Relationship between self-esteem and living conditions among stroke survivors at home. Japan Journal of Nursing Science. 2013; Article first published online: 16 JUL 2013 | DOI: 10.1111/jjns. 12024.
- 3). 赤塚清矢, 神先秀人, 内田勝雄, 永瀬外希子, 高橋俊章, 佐藤寿晃, 千葉 登, 後藤順子, 藤井 浩美, 熊谷 純, 八木 忍, 日下部明. 新しく開発した介護予防体操の負荷量の検討. 山形保健医療研究. 2013 ; 16 : 29-34.
- 4). 居鶴一彦, 埴田耕一, 矢矧みどり, 阿部まゆみ, 佐藤朋子, 松田幹夫, 大西啓祐, 大竹浩也, 山川光徳, 前田邦彦. 乳房腫瘍を形成したマンソン孤虫症の1例. 日本臨床細胞学会山形県支部会報. 2013 ; 32 : 60-64.
- 5). 遠藤和子, 黒田久美子, 鈴木友子, 錢 淑君, 野地有子, 和住淑子, 北 池正. 看護学教育におけるFDマザーマップの開発 (2) FDマザーマップの活用法. 看護教育. 2013 ; 54 (4) : 298-304.
- 6). 小澤芳子. Family Strength Caring for the Elderly with Dementia: Engagements and Relationship Changes of Family Members. 山形保健医療研究. 2014 ; 17 : 1-62.
- 7). 梶理和子. 賭けにはまる放蕩者たち—(アン)フェアなマナーとモラル—. 日本ジョンソン協会年報. 2013 ; 37 : 5-10.
- 8). 菊地圭子, 大平光子, 遠藤恵子, 豊田茉莉. 山形県における子宮頸がん予防のための信頼できる情報の獲得状況に関する実態調査—子宮頸がん検診およびHPVワクチン接種に関する信頼できる情報獲得に向けたニーズと課題の明確化—. 山形県母性衛生学会誌. 2013 ; 13 : 21-24.
- 9). 豊嶋三枝子, 半田直子, 南雲美代子, 沼澤さとみ, 寺島美紀子, 高橋直美: 看護専門学校における男子学生の学生生活上の困難とメリット. 第43回日本看護学会論文集—看護教育—. 2013 ; 110-113.

- 10). 永瀬外希子, 神先秀人, 赤塚清矢, 高橋俊章, 丹野克子, 熊谷 純, 内田勝雄, 後藤順子, 前田邦彦, 佐藤寿晃, 千葉 登, 藤井浩美, 日下部 明. 新しく開発した介護予防体操による地域在住高齢者への短期介入効果. 山形保健医療研究. 2013 ; 16 : 35-47.
- 11). 南雲美代子. 椅子の深座り介助時の介助者及び患者への身体的影響—三次元動作解析装置と床反力計を用いた比較検討. 第 43 回日本看護学会論文集—看護教育—. 2013 ; 15-18.
- 12). 前田邦彦, 松田幹夫, 木村 淳, 市川 聡, 那須 隆. 腫瘍性かどうか判断に苦慮した口蓋リンパ増殖病変の一例. 福島医学雑誌. 2013 ; 63 : 54-55.
- 13). 松田幹夫, 鈴木 仁, 木村 淳, 市川 聡, 前田邦彦. 膀胱原発 MALT lymphoma の一例. 福島医学雑誌. 2013 ; 63 : 57-57.
- 14). 和住淑子, 遠藤和子, 黒田久美子, 鈴木友子, 錢 淑君, 野地有子, 和住淑子, 北 池正. 看護学教育における FD マザーマップの開発 (1) FD マザーマップ試案作成までの道のり. 看護教育. 2013 ; 54 (3) : 192-9.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ozawa Y: Care-giving circumstances among people whose family members have Early Onset Dementia. 11th International Family Nursing Conference, Minneapolis, June 2013.
- 2). Ozawa Y: Support to the Boundary Type families who care of the person with dementia. 42nd annual conference of British Society Gerontology, Oxford, September 2013.
- 3). Ohira M, Kikuchi K, Toyota M, Endo K: Attempting to Develop a Method of Visually Evaluating the Attained Level of Skill in Birth Assistance. 3rd World Academy of Nursing Science, Seoul, October 2013.

B) 国内学会・研究会（地方会を含む）など

- 1). 内田勝雄, 志田淳子, 今野浩之, 後藤順子, 菅原京子, 柴田ふじみ: 成人女性の安静時酸素摂取量と握力およびピンチ力との相関. 第 39 回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2013.3
- 2). 遠藤和子, 西田伸枝, 正木治恵: 自らの終末を迎える準備のためのエンディングノートの検討. 第 5 回文化看護学会学術集会, 千葉県千葉市, 2013.3
- 3). 前田邦彦: 関節リウマチ患者に発症した MPGN の一例 (病理コメント担当). 第 7 回東北腎生検病理カンファレンス, 宮城県仙台市, 2013.3
- 4). 前田邦彦, 高野 桂, 大本英次郎: 山形県における悪性リンパ腫の臨床病理学的特徴—第 2 報—, 第 34 回山形血液診療連携セミナー, 山形県山形市, 2013.2
- 5). 榎 彩加, 菅原京子: 乳幼児の予防接種に関する現状と保護者の認識 Hib と小児用肺炎球菌ワクチンの公費助成が導入されて. 第 39 回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2013.3
- 6). 湯田淳一郎, 本間りこ, 田村 元, 前田邦彦, 大本英次郎: t(14;19)(q32;q13.1)を示した特異な濾胞性リンパ腫の一例 (P2-5). 第 53 回日本リンパ網内系学会総会, 京都府京都市 (国立京都国際会館ほか), 2013.5
- 7). 橋本美香: 特別養護老人ホームにおける認知機能の低下した高齢者に対する看取りケア. 第 14 回認知症ケア学会大会, 福岡県福岡市, 2013.6

- 8). 橋本美香, 小野幸子: 看取りの推進に困難性を抱えている特別養護老人ホームにおける看取りの阻害要因～看護職を対象とした看取りの教育プログラム開発の事前調査その1～. 日本老年看護学会第18回学術集会, 大阪府大阪市, 2013.6
- 9). 永瀬外希子, 神先秀人, 赤塚清矢, 高橋俊章, 丹野克子, 内田勝雄, 後藤順子, 前田邦彦, 佐藤寿晃, 千葉登, 藤井浩美, 熊谷純, 日下部明: 介護予防体操を用いた短期介入効果. 第22回体力医学会東北地方会, 山形県山形市, 2013.6
- 10). 前田邦彦: 絨毛性疾患合併 thrombotic microangiopathy (TMA) と考えられた SLE(病理コメント担当). 第8回東北腎生検病理カンファレンス, 宮城県仙台市, 2013.7
- 11). 山田香: 病いととも生活する人々—40代女性リウマチ患者の生活史—. 第60回東北社会学会, 宮城県仙台市, 2013.7
- 12). 安達紗耶, 高橋直美: 総合看護学実習での学生の自己効力感に影響を及ぼす要因. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 13). 石坂彩, 柴田ふじみ: 一般住民の結核に対する認識. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 14). 伊藤就治, 青木実枝, 鈴木龍生, 片桐晴美: 就業者の対人関係における心身反応の実態及び関連性についての研究. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 15). 伊藤繭子, 鈴木みわの: 特別養護老人ホームにおける看取りに携わる看護職と介護職の連携. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 16). 漆山祐一, 今野浩之: 福祉的就労を継続する精神障がい者の抱く思い—精神障がいを持ちながら働くこと・生活することに焦点をあてて—. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 17). 岡田実, 島本武嗣, 藤原正則, 山下巧一, 高橋朋子, 森里江, 田中セツ子, 和田亮一, 光島徹, 前田隆: 第54回日本人間ドック学会学術集会, 静岡県浜松市, 2013.8
- 18). 片桐智子, 丸山香織, 前田隆: 「統合看護学分野・統合看護学実習のあり方とその評価法に関する研究」研究デザインの検討. 第10回理論看護学研究会研究討論会, 山形県山形市, 2013.8
- 19). 菊地柚果, 菅原京子: 山間部の高齢者が介護予防事業であるサロン会に参加することの意味. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 20). 北池正, 川島啓二, 遠藤和子, 鈴木友子: 【交流集会】看護学教育におけるFDマザーマップの開発と大学間共同活用の促進プロジェクト. 第39回日本看護研究学会学術集会, 秋田県秋田市, 2013.8
- 21). 坂下正人, 橋本美香: 高齢者福祉施設における拘縮手の清潔ケアの実態と職員の意識. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 22). 佐藤瞳, 半田直子: 孫育児に参加している祖父母の関わりとその役割. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 23). 佐藤万寿美, 青木実枝, 齋藤麻美, 高橋律子, 鈴木由美子, 伊藤陽子: 山形県看護協会「災害看護」受講者が災害支援ナースへの登録をためらう要因. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 24). 菅原京子: 第16回北日本看護学会学術集会会長講演 フランスの看護にみる自律と協働. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 25). 鈴木英莉奈, 山田香: 血液疾患患者の療養に関わる生活上の変化とそれらの変化に影響を及ぼす要因. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8

- 26). 鈴木龍生, 青木実枝, 伊藤就治, 片桐晴美: 精神症状に対する受療行動に影響を与える因子の分析. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 27). 関根優子, 樋谷由美子: 療育キャンプ参加者の保護者に対する療育キャンプが果たす役割と保護者の意識. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 28). 高橋直美, 叶谷由佳: 介護職による喀痰吸引及び経管栄養の実施状況とヒヤリハット・アクシデント発生状況. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 29). 高谷 新, 佐藤大輔, 田名部由香, 青木実枝: 兄の行動異常を指摘された親の対処行動. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 30). 田名部由香, 佐藤大輔, 高谷 新, 今野浩之, 青木実枝: 学校から子どもの行動異常を指摘された親の戸惑い. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 31). 寺島美紀子, 豊嶋三枝子, 南雲美代子, 沼澤さとみ, 半田直子, 高橋直美: A 県の看護学生が望む院内教育の内容. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 1). 南雲美代子: 椅子の深座り介助方法の違いによる介助者への身体の影響—表面筋電計を用いた2つの介助方法の比較—. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 1). 橋本美香: 特別養護老人ホームにおける施設職員の看取りの経験と死についての考え～死の看取りの推進に困難性を抱える2施設調査～. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 2). 山田 香: 関節リウマチ患者の闘病記からみえるもの—闘病経験と闘病記を書く意味—. 第16回北日本看護学会学術集会, 山形県山形市, 2013.8
- 3). 北池 正, 遠藤和子, 鈴木友子, 野地有子, 和住淑子, 黒田久美子, 錢 淑君: 【交流集会】看護学教育におけるFDマザーマップの開発と大学間共同活用の促進プロジェクト. 第19回千葉看護学会学術集会, 千葉県千葉市, 2013.9
- 4). 高橋秀一郎, 本間りこ, 柳川直樹, 緒方真也, 田村 元, 前田邦彦, 大本英次郎: マントル細胞リンパ腫と有毛細胞白血病の鑑別に苦慮している一例. 第12回福島・新潟・山形血液スライドカンファレンス, 山形県山形市, 2013.9
- 5). 寺島美紀子, 豊嶋三枝子, 沼澤さとみ, 南雲美代子, 半田直子, 高橋直美: A 県の看護管理者が認識する院内教育の現状と実施上の困難. 第44回日本看護学会学術集会—看護管理—. 大阪府大阪市, 2013.9
- 6). 豊嶋三枝子, 沼澤さとみ, 半田直子, 寺島美紀子, 高橋直美, 南雲美代子: 男性看護師のキャリア意識の傾向. 第44回日本看護学会学術集会—看護管理—. 大阪府大阪市, 2013.9
- 7). 青山真弓, 平石皆子: 周産期の死のケアに対する看護者の思い. 第54回日本母性衛生学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2013.10
- 8). 井上京子, 菊地圭子, 遠藤恵子: 特別支援学校高等部における知的障害児の性に関する教育の課題. 第54回日本母性衛生学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2013.10
- 9). 大沼紀美子, 遠藤恵子: 妊娠中に安静入院を経験した母親に関する研究 第1報—産褥早期から1ヶ月の疲労—. 第54回日本母性衛生学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2013.10
- 10). 大沼紀美子, 遠藤恵子: 妊娠中に安静入院を経験した母親に関する研究 第2報—産褥早期から1ヶ月の母親役割—. 第54回日本母性衛生学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2013.10
- 11). 岡田 実, 光島 徹, 前田 隆: 「メタボ」と「非メタボ」の実態: 動脈硬化疾患危険因子保有率. 第72回日本公衆衛生学会総会, 三重県津市, 2013.10

- 12). 神田弘美, 平石皆子: 出産前後の母乳育児に対する意欲の変化. 第 54 回日本母性衛生学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2013.10
- 13). 今野浩之, 後藤順子: 山形県 A 町における高齢者の心の健康の現状. 第 72 回日本公衆衛生学会総会, 三重県津市, 2013.10
- 14). 後藤順子, 今野浩之: 山形県における高齢者の健康づくり (介護の一次予防) の課題. 第 72 回日本公衆衛生学会総会, 三重県津市, 2013.10
- 15). 菅原京子, 後藤順子, 今野浩之, 志田淳子, 柴田ふじみ: 地域看護管理を主要な目標とした実習の教育方法の検討—実習プログラムを主点として—. 第 72 回日本公衆衛生学会総会, 三重県津市; 2013.10
- 16). 豊田茉莉: 山形県における 30 歳代女性の健康管理と出産に関する意識調査. 第 36 回山形県母性衛生学会, 山形県山形市, 2013.10
- 1). 平石皆子: 埼玉県の市町村における多胎児家庭支援の取り組み. 第 54 回日本母性衛生学会学術集会, 埼玉県さいたま市, 2013.10
- 2). 前田邦彦, 井上京子, 竹原 敦, 神先秀人: 山形県立保健医療大学における多職種連携の取り組み. 日本保健医療福祉連携教育学会(JAPIE)第 6 回日本保健医療福祉連携教育学会, 宮城県仙台市, 2013.10
- 3). 前田 隆, 岡田 実, 光島 徹: 特定健診・特定保健指導施行後 5 年間の効果. 第 72 回日本公衆衛生学会総会, 三重県津市, 2013.10
- 4). 鈴木郁美, 國井 徹, 狩野正昭, 刑部光正, 前田邦彦: 診断に苦慮した細胞接着性をもつ diffuse large B-cell lymphoma の一例 (P-1-179). 第 52 回日本臨床細胞学会秋期大会, 大阪府大阪市, 2013.11
- 5). 須藤百子, 遠藤恵子: 思春期女性の月経前症候群への知識や対処行動に関する実態調査. 第 36 回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県山形市, 2013.11
- 6). 樋谷由美子, 志田淳子, 井上京子, 前田邦彦, 八巻通安: 子宮頸がん予防ワクチン接種における保護者の意識と子どもへの説明や意思決定についての実態調査. 第 60 回日本学校保健学会, 東京都渋谷区, 2013.11
- 7). 前田邦彦, 高橋秀一郎, 大本英次郎, 妻沼りこ, 柳川直樹, 緒方真也, 田村 元: Indolent Mantle Cell Lymphoma が考えられた 1 例. 第 29 回悪性リンパ腫研究会, 福島県郡山市, 2013.11.
- 8). 渡辺美紗登, 遠藤恵子: 幼児の食事に関する理想と実態—幼児をもつ保護者へのアンケート調査から—. 第 36 回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県山形市, 2013.11
- 9). 小澤芳子: 子どもが若年認知症者である親を受け入れるプロセス. 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12
- 10). 片桐智子, 丸山香織, 前田 隆: 総合看護学実習における学生の学びの質的分析および実習教育のあり方に関する研究 第一報 (手術室). 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12
- 11). 菊地圭子, 豊田茉莉, 遠藤恵子, 大平光子, 吉沢豊予子: 授乳時の経産婦の視線分析—2 事例の産褥 1 ヶ月、2 ヶ月、3 ヶ月の比較—. 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12
- 12). 坂井さゆり, 正木治恵, 桑田美代子, 吉岡佐知子, 西山みどり, 河井伸子, 松本啓子, 遠藤和子, 長江弘子: 高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア看護師教育プログラム (ELNEC-JG) を修了した看護師の実践知. 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12
- 13). 鈴木友子, 北池 正, 遠藤和子, 野地有子, 和住淑子, 黒田久美子, 錢 淑君: 看護系大学が FD 活動において感じる困難と FD 企画実施状況との関連について. 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12

- 14). 関 沙織, 高橋俊章, 森 直樹, 井上京子, 福田恵美子: 定型発達幼児における母指対立運動の他指への移行の発達過程. 第 31 回日本感覚統合学会研究大会, 東京都八王子市, 2013.12
- 15). 高橋直美, 叶谷由佳: 介護職による喀痰吸引及び経管栄養の実施状況と施設看護職の役割認識. 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12
- 16). 豊嶋三枝子, 沼澤さとみ, 半田直子, 寺島美紀子, 高橋直美, 南雲美代子: 男性看護師の職業キャリア成熟度と関連要因. 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12
- 17). 前田邦彦: 腎移植後慢性期に腎機能低下をきたした 2 例 (病理コメント担当). 第 9 回東北腎生検病理カンファレンス, 宮城県仙台市, 2013.12
- 18). 丸山香織, 片桐智子, 前田 隆: 総合看護学実習における学生の学びの質的分析および実習教育のあり方に関する研究 第二報 (SCU). 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12
- 19). 山田 香: 関節リウマチとともに生きる 40 代女性患者の経験. 第 33 回日本看護科学学会学術集会, 大阪府大阪市, 2013.12

III. 学会, 講演会, シンポジウムなどの主催

- 1). 井上京子 (代表): 医療コミュニケーションワークショップ, 山形県山形市, 2013.6
- 2). 菊地圭子 (実行委員): 第 15 回日本母性看護学会学術集会, 宮城県仙台市, 2013.7
- 3). 菊地圭子 (委員): 性の健康教育研修会, 山形県看護協会 (山形県山形市), 2013.7
- 4). 青木実枝 (委員長): 災害支援ナースフォローアップ研修, 山形県看護協会 (山形県山形市), 2013.8
- 5). 菅原京子 (学術集会長), 青木実枝 (事務局長), 後藤順子 (事務局), 南雲美代子 (事務局), 橋本美香 (事務局), 井上京子 (実行委員), 遠藤恵子 (実行委員), 小澤芳子 (実行委員), 樋谷由美子 (実行委員), 寺島美紀子 (実行委員), 豊嶋三枝子 (実行委員), 沼澤さとみ (実行委員), 半田直子 (実行委員), 山田香 (実行委員): 第 16 回北日本看護学会学術集会, 山形県立保健医療大学, 2013.8
- 6). 小澤芳子: 認知症のターミナルに関するフォーラム, 東洋大学, 2013.9
- 7). 青木実枝 (企画責任者): 出張研究発表支援 (医療従事者講習会), 酒田市民会館 (山形県酒田市), 2013.9
- 8). 青木実枝 (企画責任者): 出張研究発表支援 (医療従事者講習会), 山形県立保健医療大学, 2013.9
- 9). 青木実枝 (企画責任者): SP (模擬患者) を用いたコミュニケーションセミナー (医療従事者講習会), 篠田看護専門学校, 2013.10
- 10). 青木実枝 (委員長): 災害看護研修—実務編一, 山形県看護協会 (山形県山形市), 2013.10
- 11). 遠藤恵子 (学会長): 第 36 回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県山形市, 2013.11
- 12). 菅原京子 (代表), 遠藤和子 (事務局), 山田香 (事務局): 桑田美代子氏講演会「病院・施設のより良い管理運営」, 山形県立保健医療大学, 2013.11

IV. 社会貢献, 地域貢献

① 公開講座, 講演会, 研修会, 講習会, 高校への出張講義などの講師

- 1). 遠藤恵子：いのちの学習。山形市立滝山小学校，2013.1
- 2). 小澤芳子：山形県介護福祉士会主催，介護福祉士研修会，山形市，2013.1
- 3). 後藤順子：平成 24 年度村山保健所新任保健師研修会，村山保健所（山形市），2013.1
- 4). 菅原京子：東北中央病院卒後 3 年目看護師研修，公立学校共済組合東北中央病院（山形県山形市），2013.1
- 5). 遠藤恵子：いのちの学習。山形市立第九小学校，2013.2
- 6). 遠藤恵子：いのちの学習。山形市立南小学校，2013.2
- 7). 遠藤恵子：看護研究指導（12 回），山形県立中央病院看護部，2013.2-2013.12
- 8). 遠藤恵子：看護部研究指導（4 回），山形県立総合療育訓練センター看護部，2013.2-2013.10
- 9). 後藤順子：平成 24 年度最上保健所市町村支援研修会，最上保健所（新庄市），2013.2
- 10). 青木実枝：人間関係論（科目責任者）・看護教育方法論・専門領域別看護論・専門領域別看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 11). 井上京子：看護教育方法論・看護論演習・専門領域別看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 12). 遠藤恵子：看護教育課程論・看護教育方法論・研究方法・専門領域別看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 13). 遠藤恵子：看護研究における倫理的配慮。山形県立中央病院看護部，2013.5
- 14). 遠藤和子：研究方法。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 15). 小澤芳子：看護研究指導（2 回），名瀬徳洲会病院看護部，2013.5-2014.2
- 16). 小澤芳子：看護論・看護論演習・看護教育方法論・研究方法（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 17). 片桐智子：看護論演習・看護教育方法演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 18). 菊地圭子：看護教育課程演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 19). 今野浩之：看護論演習・看護教育方法演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 20). 後藤順子：看護論・看護教育方法論・研究方法・専門領域別看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 21). 志田淳子：看護論演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 22). 柴田ふじみ：看護論演習・専門領域別看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 23). 菅原京子：看護教育論（科目責任者）・看護教育課程論・専門領域別看護論（科目責任者）。看護教育実習まとめの会，平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12

- 24). 鈴木みわの：看護論演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 25). 高橋直美：看護教育方法演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 26). 樋谷由美子：看護論演習・看護教育課程演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 27). 寺島美紀子：看護倫理（科目責任者）・看護教育方法論・専門領域別看護論・看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 28). 豊田茉莉：看護論演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 29). 豊嶋三枝子：看護論。看護教育制度（科目責任者）・看護教育課程論（科目責任者）・看護教育課程演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 30). 南雲美代子：看護教育方法論・専門領域別看護論演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 31). 沼澤さとみ：看護論（科目責任者）・看護教育課程論。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 32). 半田直子：看護教育方法演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 33). 半田直子：平成 25 年度看護協会臨床指導者研修「文献検索」講師，山形県看護協会，2013.5
- 34). 橋本美香：看護論演習・専門領域別看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 35). 前田 隆：看護論・専門領域別看護論演習（科目責任者）。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 36). 山田 香：看護教育方法演習。平成 25 年度山形県看護教員養成講習会，山形県立保健医療大学，2013.5～12
- 37). 青木実枝：先生も学生も地域貢献。高校出張講義，明新館高校（上山市），2013.6
- 38). 菊地圭子：思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校，2013.6
- 39). 後藤順子：鶴岡北高等学校講義，鶴岡北高等学校，2013.6
- 40). 菅原京子：（公財）東京都医学総合研究所・難病看護夏のセミナー（グループファシリテーター），（公財）東京都医学総合研究所（東京都世田谷区），2013.6
- 41). 寺島美紀子：看護管理概説。認定看護管理者ファーストレベル教育，山形県看護協会，2013.6
- 42). 豊嶋三枝子：看護教育課程。平成 25 年度臨床実習指導者研修講師，山形県看護協会（山形県山形市），2013.6
- 43). 前田邦彦：血液の不思議—血液型と輸血，造血幹細胞と輸血，血液凝固と止血—。平成 25 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形，2013.6
- 44). 前田 隆：教員を対象とした AED を用いた救急蘇生法研修。山形大学附属小学校，2013.6
- 45). 前田 隆：教員を対象とした AED を用いた救急蘇生法研修。山形大学附属中学校，2013.6
- 46). 丸山香織，片桐智子：臨床指導者研修会アドバイザー，山形県立中央病院（山形県山形市），2013.6

- 47). 後藤順子：平成 25 年度岩手県生活協同組合介護支援専門員事前講習，岩手県自治会館（盛岡市），2013.7
- 48). 後藤順子：平成 25 年度山形県介護支援専門員専門研修（専門課程Ⅰ）及び更新研修講師，山形県看護協会（山形市），2013.7
- 49). 菅原京子：地域の健康ニーズの把握。平成 25 年度山形県新任保健師・栄養士研修会，山形県健康長寿推進課，2013.7
- 50). 菅原京子：看護専門職論・看護関連法規。認定看護管理者ファーストレベル教育，山形県看護協会（山形県山形市），2013.7
- 51). 高橋直美：介護労働講習等における講師ならびに実技指導。山形県介護労働センター，2013.7-2014.2（12 回）
- 52). 寺島美紀子：臨床倫理の考え方と実際。平成 25 年度山形県看護実習指導者講習，山形県看護協会，2013.7
- 53). 豊嶋三枝子：看護師不足の歴史と現状。平成 25 年度山形県立保健医療大学公開講座講師，2013.7
- 54). 橋本美香：高齢者施設における看取りについて。平成 25 年度第 1 回山形県特養部会栄養士研究会主催，ケアハウス基点，2013.7
- 55). 橋本美香：特別養護老人ホームさくらホーム家族の会主催「高齢者施設における終末期ケア」講師，特別養護老人ホームさくらホーム，2013.7
- 56). 丸山香織，山田 香，片桐智子，井上京子：山形県立中央病院臨床指導者研修会アドバイザー，山形県山形市，2013.7
- 57). 山田 香：臨床指導者研修会アドバイザー，山形県立中央病院（山形県山形市），2013.7
- 58). 井上京子：山形県保育士協議会研修会講師，山形県上市市，2013.8
- 59). 遠藤恵子：大学研究室訪問プロジェクト，山形県立新庄北高校，2013.8
- 60). 後藤順子：平成 25 年度鶴岡市医療と介護の連携研修会，出羽庄内国際村（鶴岡市），2013.8
- 1). 後藤順子：平成 25 年度置賜保健所新任保健師研修会，置賜保健所（米沢市），2013.8
- 2). 後藤順子：平成 25 年度山形県介護支援専門員事前講習会，ビッグ・ウィング（山形市），2013.8
- 3). 鈴木みわの：高校 1 年生を対象とした看護師体験セミナー，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2013.8
- 4). 寺島美紀子：看護部研修会（1 回），山形県立中央病院看護部，2013.8
- 5). 豊田茉莉：看護師体験高校生セミナー模擬授業，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2013.8
- 6). 橋本美香：公益財団法人介護労働安定センター主催「高齢者施設における終末期ケア」講師，山形ビッグウィング，2013.8
- 7). 橋本美香：社会福祉法人山形県社会福祉協議会主催主任ホームヘルパー研修「介護と医療の関わり方」講師，山形県総合社会福祉センター，2013.8
- 8). 青木実枝，志田淳子：出張研究発表支援，酒田市民会館（山形県酒田市），2013.9
- 9). 青木実枝，半田直子，寺島美紀子，後藤順子：出張研究発表支援，山形県立保健医療大学，2013.9
- 10). 小澤芳子：認知症の看護，山形徳洲会現任教育計画・専門研修，山形徳洲会病院（山形県山形市），2013.9
- 11). 後藤順子：平成 25 年度庄内保健所新任保健師研修会，庄内保健所（三川町），2013.9

- 12). 志田淳子：出張講義「視て、聴いて、触って一家での看護を考える」。山形県立新庄南高校，2013.9
- 13). 高橋直美：訪問看護をご存知ですか？—“家に帰りたい”という人のために—。山形県立保健医療大学公開講座，山形県鶴岡市，2013.9
- 14). 寺島美紀子：組織の意思決定と変革・組織文化，認定看護管理者セカンドレベル教育，秋田県看護協会，2013.9
- 15). 橋本美香：一般社団法人山形県介護福祉士会主催「介護福祉士実務者研修教員養成講習会」講師，山形県立保健医療大学，2013.9
- 16). 橋本美香：第58回山形県国保地域医療学会シンポジウム「安心して地域で過ごすために～看取りについて考える～」助言者，ホテルメトロポリタン山形，2013.9
- 17). 井上京子：山形SP研究会の活動状況—看護教育における模擬患者参加型教育—。医療コミュニケーション・セミナーin東北2013，福島県福島市，2013.10
- 18). 井上京子，南雲美代子，沼澤さとみ：山形県内医療従事者講習会，模擬患者を用いたコミュニケーションセミナー，山形県山形市，2013.10
- 19). 遠藤恵子：出張講義「胎児の成長と発達を促す看護」，山形県立新庄北高校，2013.10
- 20). 菊地圭子：地域特別支援ネットワークWeネット研修会「知的障がい児の性教育実践」，山形県山形市，2013.10
- 21). 今野浩之：総合大学体験学習「出前講座」，米沢東高校，2013.10
- 22). 後藤順子：平成25年度庄内保健所新任保健師研修会，庄内保健所（三川町），2013.10
- 23). 後藤順子：平成25年度いつわ会研修会，山辺町保健センター（山辺町），2013.10
- 24). 豊嶋三枝子：看護活動の場と保健医療福祉チームにおける看護職の役割。喜多方高等学校模擬講義，喜多方市，2013.10
- 25). 半田直子：山形県立中央病院8西病棟研修会「フィジカルアセスメント（呼吸器系）」，山形県立保健医療大学，2013.10
- 26). 前田 隆：良く眠れていますか？認知行動療法による睡眠改善のすすめ。平成25年度山形県立保健医療大学公開講座，山形，2013.10
- 27). 山田 香：合同大学等進学説明会模擬授業，山形県谷地高等学校，2013.10
- 28). 山田 香：「実務者研修」医療的ケア講習会，介護労働安定センター（山形県山形市），2013.10-11
- 29). 青木実枝：山形県雇用プログラム，実務者研修実務者研修労働安定センター（山形市），2013.11
- 30). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第九小学校，2013.11
- 31). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立南小学校，2013.11
- 32). 後藤順子：南陽市建設健康保険組合研修会，南陽市防災センター（南陽市），2013.11
- 33). 後藤順子：平成25年度置賜保健所新任保健師研修会，置賜保健所（米沢市），2013.11
- 34). 後藤順子：平成25年度鶴岡市医療と介護の連携研修会第2回，出羽庄内国際村（鶴岡市），2013.11
- 35). 豊田茉莉：あなたの誕生・性の健康教育—山形市立東沢小学校。山形市立東沢小学校，2013.11
- 36). 沼澤さとみ，半田直子，高橋直美：気管吸引の基礎知識と実際。山形県理学療法士会吸引技術研修会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2013.11

- 37). 青木実枝：介護労働講習会「実務者研修」，実務者研修労働安定センター（山形市），2013.12
- 38). 遠藤和子：模擬授業「呼吸機能障がいのある人・家族への看護」，進路研究会Ⅱ，酒田西高校，2013.12
- 39). 後藤順子：鶴岡中央高校入試説明会，鶴岡中央高校（鶴岡市），2013.12
- 40). 後藤順子：平成 25 年度庄内 4 老健施設研究発表会，余目コア・エルゴ（庄内町），2013.12
- 41). 後藤順子：平成 52 年度第 2 回施設における看取り体制強化研修会講師及び助言者，酒田市勤労文化会館（酒田市），2013.12
- 42). 柴田ふじみ：健康管理論—感染症対策—，国立病院機構山形病院附属看護学校講義，山形県山形市，2013.12
- 43). 南雲美代子：特別講義キネステティクス，仙台青葉短期大学，2013.12
- 44). 山田 香：介護労働講習「実務者研修」，介護労働安定センター（山形県山形市），2013.12

② 公的機関等の委員

菅原京子

- ・ 山形県長寿医療懇談会，会長
- ・ 山形県看護教員養成講習会企画運営会議，委員長
- ・ 山形県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会，委員
- ・ 日本看護系大学協議会，社員
- ・ 日本看護系大学協議会災害支援対策委員会，委員
- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 第 16 回北日本看護学会学術集会，学術集会長

前田邦彦

- ・ 日本リンパ網内系学会，評議員
- ・ 日本樹状細胞研究会，世話人
- ・ 日本腎病理協会，世話人
- ・ 福島・新潟・山形・血液スライドカンファレンス，世話人
- ・ 悪性リンパ腫研究会，世話人
- ・ 山形乳腺画像病理研究会，世話人
- ・ Hematology Seminar in Fukushima，世話人
- ・ Journal of Clinical and Experimental Hematopathology，世話人

豊嶋三枝子

- ・ 山形県看護協会，看護師職能委員会，委員
- ・ 山形県看護協会，山形支部看護師職能委員会，委員

- ・ 北日本看護学会，査読委員，運営委員

前田 隆

- ・ 日本宇宙航空環境医学会，評議員
- ・ 日本公衆衛生学会，公衆衛生専門家試験委員

遠藤恵子

- ・ 山形県社会福祉審議会，児童福祉専門分科会 重大事例検討部会，委員
- ・ 山形市いのちの学習推進懇談会，委員
- ・ 日本母性看護学会，査読委員
- ・ 日本母性衛生学会，評議員
- ・ 日本母性衛生学会，査読委員
- ・ 北日本看護学会，評議員・理事
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 山形県母性衛生学会，会長
- ・ 第 45 回日本看護学会—在宅看護—，実行委員長
- ・ 第 16 回北日本看護学会学術集会，運営委員

小澤芳子

- ・ 日本認知症ケア学会誌，査読委員
- ・ 認知症ケア事例ジャーナル，査読委員

遠藤和子

- ・ 看護学教育 FD マザーマップ開発専門家会議，委員
- ・ 山形県准看護師試験委員会，委員
- ・ 日本糖尿病教育・看護学会，査読委員

後藤順子

- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員
- ・ 北日本学会，査読委員
- ・ 第 16 回北日本看護学会学術集会，運営委員
- ・ 保健師ジャーナル，査読委員
- ・ 日本 ALS 協会山形県支部，理事

柴田ふじみ

- ・ 山形県介護保険審査会, 委員
- ・ 山形県公務災害補償等認定委員会, 委員
- ・ 山形県介護保険審査会, 委員
- ・ 山形県公務災害補償等認定委員会, 委員

南雲美代子

- ・ 東北ひとにやさしい介助を考える会, 代表世話人
- ・ 第16回北日本看護学会学術集会, 運営委員・事務局, 査読委員

青木実枝

- ・ 山形県社会福祉審議会, 児童福祉専門分科会 児童処遇部会, 委員
- ・ 山形県精神保健福祉審議会, 委員
- ・ 山形県看護協会, 災害看護対策委員会, 委員長
- ・ 北日本看護学会, 査読委員
- ・ 日本精神科看護技術協会, 山形県支部 研究発表審査員
- ・ 第16回北日本看護学会学術集会, 運営委員・事務局長
- ・ 第16回北日本看護学会学術集会, 査読委員

寺島美紀子

- ・ 山形県看護協会, 認定看護管理者セカンド・サードレベル教育課程, 教育運営委員
- ・ 北日本看護学会, 査読委員
- ・ 第16回北日本看護学会学術集会, 運営委員

井上京子

- ・ 山形県献血推進協議会, 委員
- ・ 「子育てするなら山形県」推進協議会, 委員
- ・ 山形県看護協会学会委員会, 委員長
- ・ 山形県看護研究学会運営委員会, 委員
- ・ 北日本看護学会, 査読委員
- ・ 第16回北日本看護学会学術集会, 運営委員
- ・ 特定非営利活動法人スペシャルオリックス日本, 山形理事・医療安全委員長

梶理和子

- ・ 十七世紀英文学会東北支部事務局

沼澤さとみ

- ・ 山形県保健医療推進協議会委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員

橋本美香

- ・ 日本看護協会，「介護施設」における看護のマネジメント能力強化に関する検討委員会委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員，運営委員

半田直子

- ・ 第16回北日本看護学会学術集会運営委員，査読委員

菊地圭子

- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員
- ・ 山形県看護協会，特別委員会 性の健康を支援する委員会，委員
- ・ 第15回日本母性看護学会実行委員会，査読委員
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

樋谷由美子

- ・ 北日本看護学会，査読委員

山田 香

- ・ 響き合いネットワーク SP 研究会ワークショップ，事務局
- ・ 北日本看護学会，査読委員

豊田茉莉

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

V. 外部資金取得

- 1). 志田淳子（研究代表者）．地域・学校の協働による高校生のための子宮頸がん予防教育プログラム開発．（2010～2013年度）科学研究費助成事業若手研究（B）．課題番号：22792274．
- 2). 遠藤恵子（研究代表者），井上京子，菊池圭子，豊田茉莉（研究分担者）．知的障がい児の性の発達を促進する性教育指針の開発と実用化．（2011～2013年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）．課題番号：23593305．

- 3). 菊地圭子 (研究代表者), 大平光子, 遠藤恵子, 豊田茉莉 (連携研究者). 授乳時の母親の視覚的特徴を活用した授乳指導方法の開発. (2011~2013 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究. 課題番号: 23660069.
- 4). 菅原京子 (研究代表者). フランスにおける『排除された人々』に対する ASS と開業看護師の連携の可能性. (2011~2013 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 23610007.
- 5). 遠藤和子 (研究代表者). 「食卓の営みに着目した看護モデルを用いた 2 型糖尿病女性の援助プログラムの開発」. (2012~2015 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 25463394.
- 6). 小澤芳子 (研究代表者). 若年認知症を親に持つ子どもへの支援. (2012~2014 年度) 三菱財団助成金事業.
- 7). 小澤芳子 (研究代表者). 若年認知症を親に持つ子どもへの支援システムの構築. (2012~2014 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 24593522.
- 8). 後藤順子 (研究代表者). 地域在住高齢者の生活機能の関連要因に基づく介護予防事業の実証的研究. (2012~2014 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 24593445.
- 9). 箭川 修 (研究代表者), 荒木正純, 梶 理和子, 川田 潤, 吉田直希, 吉原ゆかり, (研究分担者). 世界 (再) 創造の欲望—「長い 18 世紀」における出版文化と蒐集のポリティクス. (2012~2014 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 24520304.
- 10). 橋本美香 (研究代表者). 特別養護老人ホームにおける看護職を対象とした「死の看取り」の教育プログラムの開発. (2012~2014 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (C). 課題番号: 24593486.
- 11). 正木治恵 (研究代表者), 手島 恵, 長江弘子, 松本啓子, 坂井さゆり, 河井伸子, 遠藤和子 (共同研究者): 高齢者の豊かな最晩年を創出する終末期ケア質指標の開発. (2012~2014 年度) 科学研究費助成事業基盤研究 (B). 課題番号: 24390503 .
- 12). 山田 香 (研究代表者). 「「リウマチとともに人生を切り拓く」リウマチ患者と配偶者への支援方法に関する研究」. (2012~2014 年度 科学研究費助成事業 (若手研究 (B))) 課題番号 24792445.
- 13). 梶 理和子 (研究代表者). 長い 18 世紀の女性リバイタル表象と共感に基づく親密圏の形成に関する学際的研究. (2013~2015 年度) 科学研究費助成事業 (基盤研究 (C)) 課題番号: 25370288.
- 14). 西村美智代, 小澤芳子. (2013 年度), 若年認知症の実態調査. 大宮市研究助成.

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 小澤芳子: ターミナル研究会 (8 回), 2013.4-2013.12
- 2). 小澤芳子: 若年認知症のつどい (年 6 回), 埼玉県浦和市, 2013.6-2013.12
- 3). 遠藤和子, 高橋直美, 豊田茉莉: 本学の「看護技術」教育内容の検討会. 山形県立保健医療大学, 2013.7
- 4). 橋本美香: 一般社団法人山形県介護福祉士会「介護現場にいかす介護の知識・技術のハンドブック」, 一般社団法人山形県介護福祉士会, 2013.8
- 5). 遠藤和子, 高橋直美, 豊田茉莉: 「看護学教育における FD マザーマップ」の説明会, 山形県立保健医療大学, 2013.9
- 6). 遠藤恵子: 子どもの発達をふまえた性教育ラジオモンスター「医療と福祉」出演, 2013.11
- 7). 菊地圭子: いのちの教育の実践について, ラジオモンスター「医療と福祉」出演, 2013.12

- 8). 高橋直美, 叶谷由佳. 介護保険施設で行われる医療行為の現状と介護職が医療行為を行う上での課題. 第23回研究助成・事業助成報告書(フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団). 2013; 325-336.

理学療法学科
(2013 年)

I 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 伊橋光二，電気刺激療法。網本 和 他（編）。標準理学療法シリーズ 物理療法 第4版。東京：医学書院；2013。98-126, 136-147.
- 2). 伊橋光二，文献の収集と読解。内山 靖 他（編）。標準理学療法シリーズ 理学療法研究法 第3版。東京：医学書院；2013。44-58.

② 原著論文等・総説

- 1). Nakanowatari T, Suzukamo Y, Suga T, Okii A, Fujii G, Izumi S. True or apparent leg length discrepancy: which is a better predictor of short-term functional outcomes after total hip arthroplasty? J Geriatr Phys Ther. 2013; 36(4): 169-74.
- 2). 赤塚清矢，神先秀人，内田勝雄，永瀬外希子，高橋俊章，佐藤寿晃，千葉 登，後藤順子，藤井浩美，熊谷 純，八木 忍，日下部明。新しく開発した介護予防体操の負荷量の検討。山形保健医療研究。2013；16：29-34.
- 3). 石垣大介，清重佳郎。前腕骨折に対するロッキングプレートの合併症とその対策。MB Orthopaedics 2013；26（9）：43-9.
- 4). 神先秀人。転倒予防のエビデンス。山形理学療法学。2013；9：9-17。（Suppl.3）：78.
- 5). 慶徳民夫，丹野克子，有馬喜代子，千葉 登。在宅で暮らし続けるための居住環境要因—東北地方の一都市における高齢者と中年者との意識の違い—。山形保健医療研究。2013；16：9-18.
- 6). 鈴木大輔，真壁 寿。上肢固定がトレッドミル歩行における耳朶脈波の変動に及ぼす影響。東北理学療法学。2013；25：78-84.
- 7). 高橋純平，神先秀人。脳卒中片麻痺患者の立ち上がり動作能力と身体機能ならびに ADL との関係。総合リハビリテーション。2013；41：55-62.
- 8). 永瀬外希子，神先秀人，赤塚清矢，高橋俊章，丹野克子，熊谷 純，内田勝雄，後藤順子，前田邦彦，佐藤寿晃，千葉 登，藤井浩美，日下部明。新しく開発した介護予防体操による地域在住高齢者への短期介入効果。山形保健医療研究。2013；16：35-48.
- 9). 真壁 寿，苗 鉄軍，水戸和幸，金子賢一，高野倉雅人，坂本和義。非線形解析は立位や歩行時の安定性評価に有効か？日本福祉工学会誌。2013；15：8-13.
- 10). 安川 洵，今野太陽，真壁 寿。障害物の高さの違いによる跨ぎ動作時のバランスストラテジーの相違。日本福祉工学会誌。2013；15（2）：30-35.

II 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Hata R, Shirasawa M, Masuda K, Yoshie S, Shiraki H, Yamada K, Takasuna H, Yonezawa A, Kishida K, Takase Y, Tanno K: Influence of dementia on changes of condition of the elderly who require everyday life assistance. The 20th IAGG congress of gerontology and geriatrics, Korea, June 2013.
- 2). Masuda K, Shirasawa M, Hata R, Yoshie S, Shiraki H, Yamada K, Takasuna H, Yonezawa A, Kishida K, Takase Y, Tanno K: User attributes that influence the degradation of QOL of the elderly long-term care

insurance users. The 20th IAGG congress of gerontology and geriatrics, Korea, June 2013.

- 3). Akatsuka S, Kanzaki H, Uchida K, Nagase T, Takahashi T, Sato T, Chiba N, Goto J, Fujii H, Kumagai J, Yagi S, Kusakabe A: Examining the intensity of a newly developed exercise for preventive health care. WCPT-AWP & ACPT Congress, Taichung, Taiwan, September 2013.
- 4). Aruga I, Kanzaki H, Onuma Y, Hikichi Y, Momose H: Effect of foot orthosis on lower extremity biomechanics in subjects with overuse syndrome. WCPT-AWP & ACPT Congress 2013, Taichung, Taiwan, September 2013.
- 5). Nitto Y, Makabe H, Suzuki K: Effect of body weight on soleus H-reflex modulation in standing and stepping positions. WCPT-AWP & ACPT Congress 2013, Taichung, Taiwan, September 2013.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 清重佳郎：尺骨頭背側亜脱の variation. 第 56 回日本手外科学会, 兵庫県神戸市, 2013.4
- 2). 清重佳郎：pronator quadratus の variation. 第 56 回日本手外科学会, 兵庫県神戸市, 2013.4
- 3). 清重佳郎：母指 CM 関節症. 第 56 回日本手外科学会, 兵庫県神戸市, 2013.4
- 4). 有賀一朗, 神先秀人, 大沼 寧, 引地雄一, 百瀬公人：ランニング中における足部回内に影響を及ぼす足部および下腿部の身体的特徴について. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 5). 太田智裕, 真壁 寿：脳卒中片麻痺患者の平地歩行における上肢, 下肢, 体幹の協調性の変化. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 6). 大原隆洋, 伊橋光二：片麻痺患者の肩甲骨位置異常および関連する機能障害の特徴. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 7). 清重佳郎：【シンポジウム】「手指狭窄性腱鞘炎」；トリアムシロン注射. 第 86 回日本整形外科学会学術集会, 広島県広島市, 2013.5
- 8). 清重佳郎：DRUJ 安定性と pronator quadratus の variation. 第 86 回日本整形外科学会学術集会, 広島県広島市, 2013.5
- 9). 工藤直美, 南澤忠儀, 花野太郎, 神先秀人：歩行速度が歩行急停止動作に及ぼす影響：かけ声が立ち上がり動作に及ぼす影響. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 10). 今野太陽, 安川 洵, 真壁 寿：聴覚及び視覚刺激が後方ステップ動作に与える影響. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 11). 中川詩歩子, 三沢育恵, 諸永浩平, 栗田宜享, 高橋俊章：排便いきみ時の下肢筋活動と体圧. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 12). 三和真人, 竹内弥彦, 堀本佳誉, 大谷拓哉, 伊橋光二, 真壁 寿, 神先秀人, 赤塚清矢：神経筋電気刺激による深部温度とパルス幅に関する研究. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 13). 八幡拓真, 真壁 寿：脳卒中片麻痺患者における体重免荷トレッドミル歩行中の下肢筋活動. 第 48 回日本理学療法学会大会, 愛知県名古屋市, 2013.5
- 14). 沖井 明, 菅 俊光, 中野渡達哉, 鈴嶋よしみ：療法士への認知行動療法の教育が人工関節置換術患者の経過に与えた影響—第 1 報 自己効力感の拡大—. 第 50 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 東京都千代田区, 2013.6
- 15). 神先秀人, 永瀬外希子, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 高橋俊章, 真壁 寿, 伊橋光二：足部ロッカー機構の

- 運動学的分析。日本体力医学会東北地方会第22回大会，山形県山形市，2013.6.
- 16). 菅 俊光，沖井 明，中野渡達哉，鈴嶋よしみ：療法士への認知行動療法的教育が人工関節置換術患者の経過に与えた影響—第2報 施設間での比較—。第50回日本リハビリテーション医学会学術集会，東京都千代田区，2013.6
 - 17). 丹野克子：介護支援専門員の連携過程の分析—訪問リハビリテーション専門職との関わり—。第28回日本老年学会総会，大阪府大阪市，2013.6【**第28回日本老年学会総会合同選抜ポスターセッション優秀賞**】
 - 18). 丹野克子：介護支援専門員の連携過程の分析—訪問リハビリテーション専門職との関わり—。第12回日本ケアマネジメント学会，大阪府大阪市，2013.6
 - 19). 富本裕樹，鈴木克彦，山田智美，若生千尋：パリストティックストレッチングと固有受容性神経筋促通法の効果の比較：反応時間とH反射による検討。第22回山形県理学療法学会学術大会，山形県新庄市，2013.6
 - 20). 永瀬外希子，神先秀人，赤塚清矢，高橋俊章，丹野克子，内田勝雄，後藤順子，前田邦彦，佐藤寿晃，千葉 登，藤井浩美，熊谷 純，日下部明：介護予防体操を用いた短期介入効果。日本体力医学会東北地方会第22回大会，山形県山形市，2013.6
 - 21). 草野 凌，熊谷 純，田中 洋，信原克哉，南澤忠儀，赤塚清矢：シャドウピッチングと投球動作の運動学的比較。日本整形外科スポーツ医会第40回学術集会，東京都千代田区，2013.8
 - 22). 伊橋光二，高橋俊章，永瀬外希子：筋電誘発電気刺激による咳嗽力補助の可能性。第21回日本物理療法学会学術大会，神奈川県横須賀市，2013.10
 - 23). 慶徳民夫，丹野克子，有馬喜代子：高齢者と中年者の居住継続意識の経年変化。第72回日本公衆衛生学会総会，三重県津市，2013.10
 - 24). 清重佳郎：前脛骨動脈遠位部の解剖学的検討。第28回日本整形外科学会基礎学会，千葉県千葉市，2013.10
 - 25). 清重佳郎：手根管症候群屈筋腱滑膜におけるRAGEの発現。第28回日本整形外科学会基礎学会，千葉県千葉市，2013.10
 - 26). 清重佳郎：Dupuytren 拘縮におけるRAGEの発現。第28回日本整形外科学会基礎学会，千葉県千葉市，2013.10
 - 27). 中山泰博，伊橋光二：咳嗽時最大呼気流速測定における異なるマスクの影響。第23回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会，東京都千代田区，2013.10
 - 28). 伊橋光二，高橋俊章，永瀬外希子：腹筋群電気刺激による寝たきり老人の咳嗽力補助に関する基礎的研究。第31回東北理学療法学会学術大会，福島県郡山市，2013.11
 - 29). 工藤大輔，真壁 寿：免荷式トレッドミル歩行が下肢関節運動の局所安定性と規則性に及ぼす影響。第17回日本福祉工学会，愛知県名古屋市，2013.11
 - 30). 難波樹央，宮坂 怜，黒坂浩平，永瀬外希子，内田勝雄：自転車運動中の色彩入力刺激が呼吸循環機能に与える影響。第31回東北理学療法学会学術大会，福島県郡山市，2013.11
 - 31). 三沢育恵，中川詩歩子，諸永浩平，高橋俊章：足底への感覚入力が立位バランスにおよぼす影響—自動および他動運動による感覚入力の比較—。第31回東北理学療法学会学術大会，福島県郡山市，2013.11
 - 32). 横山寛子，中野渡達哉，阿部綾香，高橋宏彰，永峯 悠，齋藤聡久，嶋原竜司，佐藤友梨花，矢作拓也，鎌田宏之，渡邊好孝：人工股関節置換術後早期における股関節可動域と機能的移動能力、疼痛と機能的移動能力との関連性について。第31回東北理学療法学会学術大会，福島県郡山市，2013.11
 - 33). 関 小織，高橋俊章，森 直樹，井上京子，福田恵美子：定型発達幼児における母指対立運動の他指

への移行の発達過程。第 31 回日本感覚統合学会研究大会，東京都八王子市，2013.12

- 34). 仁藤充洋，橋爪和足，鈴木克彦，内藤 輝：EMG-Averaging 法を用いたヒト橈骨手根屈筋から腕橈骨筋への抑制の解析。第 30 回山形電気生理研究会，山形県山形市，2013.12

Ⅲ 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 内田勝雄：日本体力医学会東北地方会第 22 回大会，大会長，山形県山形市，2013.6
- 2). 神先秀人：日本体力医学会東北地方会第 22 回大会，実行委員長，山形県山形市，2013.6
- 3). 丹野克子：一般社団法人日本認知症ケア学会 2013 年度東北地域大会，大会長，山形県山形市，2013.12

Ⅳ 社会貢献・地域貢献

①公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 赤塚清矢：こころとからだの理解。山形県立山辺高等学校非常勤講師，2013.1
- 2). 赤塚清矢：真室川町介護予防事業（二次予防事業）講師，2013.1/2013.2
- 3). 赤塚清矢：山形県立楯岡高校キャリアアップセミナー講師，2013.2
- 4). 高橋俊章：協会組織と生涯学習システム。山形県理学療法士会生涯学習部研修会，2013.5
- 5). 永瀬外希子：ロコモティブシンドローム（運動器症候群）ってなあに？健康ひがしねアカデミー講演会，東根市，2013.5
- 6). 内田勝雄：知って活かそう！ からだの中の代謝のしくみ。平成 25 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学，2013.6
- 7). 鈴木克彦：こころと体のリフレッシュ講座。公立学校共済組合山形支部主催，山形県立鶴岡北高等学校，2013.6
- 8). 丹野克子：ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理。平成 25 年度山形県介護支援専門員更新研修及び専門研修，山形市，2013.6
- 9). 丹野克子：認知症の人の支援のためにケアマネジャーがすべきこと。平成 25 年度置賜地区支部第 1 回研修会，長井市，2013.6
- 10). 神先秀人：人工股関節・膝関節患者の動作解析。理学療法士講習会，石川県河北郡，2013.7
- 11). 丹野克子：職員同士のより良いコミュニケーションのためのスキル。山形県理学療法士会平成 25 年度教育部研修会，山形市，2013.7
- 12). 丹野克子：ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員。平成 25 年度山形県主任介護支援専門員研修，山形市，2013.8
- 13). 伊橋光二：1 学年大学説明会。山形県立中央高等学校出張講義，山形中央高等学校，2013.9
- 14). 内田勝雄，南澤忠儀，赤塚清矢：運動負荷試験の行い方。山形県立大学保健医療大学県内医療従事者講習，山形県立保健医療大学，2013.9
- 15). 清重佳郎：ロコモティブシンドロームとは何か？ロコモ予防体操インストラクター養成講習会，天童市，2013.9

- 16). 鈴木克彦：こころと体のリフレッシュ講座。公立学校共済組合山形支部主催，山形県立加茂水産高等学校，2013.9
- 17). 鈴木克彦：毎日できる！肩こり・腰痛予防。平成 25 年度山形県立保健医療大学公開講座，鶴岡市，2013.9
- 18). 丹野克子：新人教育プログラム「ティーチングとコーチング」について。山形県理学療法士会第 2 回生涯学習部研修会，山形市，2013.9
- 19). 高橋俊章：リハビリテーション入門―障がいの捉え方と理学療法。福島県立喜多方高等学校における模擬授業，2013.10
- 20). 南澤忠儀：山形県立米沢東高等学校総合大学体験学習，2013.10
- 21). 神先秀人：しゃんしゃん第 2 体操の特徴と指導上のポイント。ロコモ予防インストラクター養成講習会，天童市，2013.10
- 22). 真壁 寿，神先秀人，南澤忠儀：臨床動作筋電図と動作解析の基礎。山形県立大学保健医療大学県内医療従事者講習，山形県立保健医療大学，2013.11
- 23). 鈴木克彦：新人教育プログラム「理学療法の研究方法論」。山形県理学療法士会第 3 回生涯学習部研修会，山形市，2013.12
- 24). 丹野克子：大会長講演「潜“財”能力を発揮する～生活を共につくるエネルギー～」，一般社団法人日本認知症ケア学会 2013 年度東北地域大会，山形県山形市，2013.12

②公的機関等の委員

真壁 寿

- ・ 理学療法学，査読委員
- ・ 全国理学療法学会大会演題発表，査読委員
- ・ 東北理学療法学，査読委員
- ・ 山形県理学療法学会論文，査読委員

伊橋光二

- ・ 日本理学療法士学会運営審議会，委員
- ・ 日本理学療法士協会学会検討特別委員会，委員長
- ・ 日本リハビリテーション教育評価機構，評価委員
- ・ 大学基準協会大学評価分科会，委員
- ・ 全国大学理学療法教育研究会，理事
- ・ 第 50 回（2015 年）日本理学療法学会大会準備委員
- ・ 第 52 回（2017 年）日本理学療法学会大会大会長

神先秀人

- ・ 理学療法学（日本理学療法士協会発行），編集委員
- ・ 第 49 回日本理学療法士学会学術集会，査読委員

- ・ 山形県理学療法士会，倫理委員会委員長
- ・ 山形理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県ロコモ予防キャンペーン実行委員会
- ・ 公立大学協会公立大学政策・評価研究センター連携研究員
- ・ 大学基準協会大学評価分科会第34群委員

清重佳郎

- ・ reviewer, Editorial Board, Hand Surgery Asian volume
- ・ 日本手外科学会社会保険等委員会，委員
- ・ 山形県ロコモ予防キャンペーン実行委員会，委員

鈴木克彦

- ・ 山形県理学療法士会，理事・学術局長
- ・ 全国理学療法学会大会演題発表，査読委員
- ・ 東北理学療法学会，査読委員
- ・ 山形理学療法学会，査読委員

高橋俊章

- ・ 日本理学療法士協会，代議員
- ・ 日本理学療法士協会，指定規則検討特別委員会委員
- ・ 日本理学療法士協会，全国理学療法学会大会演題発表査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，理事
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，会長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県対脳卒中治療研究会，顧問
- ・ 山形県福祉人材センター運営委員
- ・ 山形県高齢者保健福祉推進委員会，委員
- ・ 山形県難病医療等連絡協議会，委員
- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員

丹野克子

- ・ 山形市障害程度区分判定審査会，委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員
- ・ 山形県介護支援専門員協会，理事

- ・ 日本認知症ケア学会，代議員
- ・ 日本認知症ケア学会，東北地域部会委員山形県世話人
- ・ 山形県認知症ケア専門士会，会長【山形県認知症ケア専門士会設立】
- ・ 山形県理学療法士会，学術局学術誌部委員
- ・ 山形県理学療法士会，教育局教育部委員
- ・ 査読委員『東北理学療法学』『山形理学療法学』『認知症ケア事例ジャーナル』『日本認知症ケア学会誌』

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会，東北ブロック協議会学術局学術部部長
- ・ 東北理学療法学，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，理事・事務局長
- ・ 山形理学療法学，査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査委員

永瀬外希子

- ・ 山形県理学療法学，査読委員

中野渡達哉

- ・ 日本理学療法士協会，東北ブロック協議会事務局長

V 外部資金取得

- 1). 神先秀人（研究代表者），伊橋光二，真壁 寿，高橋俊章，南澤忠儀，赤塚清矢，永瀬外希子（共同研究者）。足部ロッカー機能の運動力学的分析。（2012～2014 年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：24500596。
- 2). 慶徳民夫（研究代表者），丹野克子（共同研究者）。持続可能な在宅生活のための住環境要因に関する研究—縁側プロジェクト—。（2011～2013 年度）科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究。課題番号：23650460。

VI その他，特記すべき事項

- 1). 伊橋光二：理学療法の針路を問う 理学療法学における臨床と研究の相互構築。理学療法学。2013；4
- 2). 丹野克子。四十四の瞳へ。理学療法ジャーナル。2013；47。369。
- 3). 丹野克子，白澤政和。介護支援専門員と訪問リハビリテーション専門職の連携プロセスに関する分析。公益財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団第 23 回研究助成・事業助成報告書。2013；52-69。
- 4). ケアマネジメント QOL 研究会（研究代表者；白澤政和。委員；白木裕子，高砂裕子，山田圭子，高瀬義昌，岸田宏司，吉江 悟，丹野克子，増田和高，畑 亮輔）。介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する調査研究。平成 24 年厚生労働省老人保健健康増進等事業，2013.3

作業療法学科
(2013 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 佐竹真次, 自由と規律：学校文化の中での社会性発達の課題と支援（3）—発達障害児への教室での適応行動の支援—。長崎 勤, 森 正樹, 高橋千枝（編）。社会性発達支援のユニバーサルデザイン。東京：金子書房；2013。108-118。
- 2). 佐竹真次, 齋藤美江, 齋藤丈寛, 仁藤正斉。漢字の読み書きに困難のある子のスーパーイラスト漢字—小学1・2年編—。東京：明治図書；2013。
- 3). 佐竹真次, 齋藤美江, 橋本竜作, 齋藤丈寛。漢字の読み書きに困難のある子のスーパーイラスト漢字—小学6年編—。東京：明治図書；2013。
- 4). 平山和美, 吃音。田川皓一, 平山恵造（編）。脳血管障害と神経心理学。東京：医学書院；2013。156-162。
- 5). 平山和美, 視覚性失認。田川皓一, 平山恵造（編）。脳血管障害と神経心理学。東京：医学書院；2013。242-249。
- 6). 平山和美, 失算。田川皓一, 平山恵造（編）。脳血管障害と神経心理学。東京：医学書院；2013。301-307。
- 7). 平山和美, 皮質盲と大脳性色覚障害。田川皓一, 平山恵造（編）。脳血管障害と神経心理学。東京：医学書院；2013。276-281。

② 原著論文等・総説

- 1). Kikuchi A, Baba T, Hasegawa T, Kobayashi M, Sugeno N, Konno M, Miura E, Hosokai Y, Ishioka T, Nishio Y, Hirayama K, Suzuki K, Aoki M, Takahashi S, Fukuda H, Itoyama Y, Mori E, Takeda A. Hypometabolism in the supplementary and anterior cingulate cortices is related to dysphasia in Parkinson's disease: a cross-sectional and 3-year longitudinal cohort study. *BMJ Open*. 2013; 3: pii: e002249.
- 2). 赤塚清矢, 神先秀人, 内田勝雄, 永瀬外希子, 高橋俊章, 佐藤寿晃, 千葉 登, 後藤順子, 藤井浩美, 熊谷 純, 八木 忍, 日下部明：新しく開発した介護予防体操の負荷量の検討。山形保健医療研究。2013；16：29-34。
- 3). 慶徳民夫, 丹野克子, 有馬喜代子, 千葉 登。在宅で暮らし続けるための居住環境要因—東北地方の一都市における高齢者と中年者との意識の違い—。山形保健医療研究。2013；16：9-19。
- 4). 佐々木俊二, 鈴木由美, 仁藤充洋, 川勝祐貴, 藤井浩美：健常成人の摂食中の上肢動作に対する視線の関与—スプーンで摂食するジュース量の違いからの検討—。作業療法。2013；32（1）：64-74。
- 5). 佐竹真次（研究代表者）。発達障害者のための対異性パーソナルスペース教育プログラムの開発。科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）研究成果報告書。〔（2011～2012年度）挑戦的萌芽研究。課題番号：23653320〕 2013
- 6). 永瀬外希子, 神先秀人, 赤塚清矢, 高橋俊章, 丹野克子, 熊谷 純, 内田勝雄, 後藤順子, 前田邦彦, 佐藤寿晃, 千葉 登, 藤井浩美, 日下部明：新しく開発した介護予防体操による地域在住高齢者への短期介入効果。山形保健医療研究。2013；16：35-48。
- 7). 平山和美。高次脳機能障害の捉え方と接し方：視覚認知機能障害を中心に。山形県作業療法士会誌。2013；11：45-66。
- 8). 平山和美。精神科診療に必要な高次脳機能の知識。知覚—認知。精神科。23；184-193。
- 9). 平山和美。目と脳。錯視の神経心理学。神経心理学。29；113-125。

- 10). 平山和美, 遠藤佳子, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察: 純粹語聾. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 1122-1124.
- 11). 平山和美, 菊池太一, 遠藤佳子. 高次脳機能障害の理解と診察: 視覚性運動失調. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 506-508.
- 12). 平山和美, 木内真美子, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察: 失運動視症. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 266-268.
- 13). 平山和美, 木内真美子, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察: 腹背側・背背側の流れの損傷による視覚認知障害の診察. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 754-756.
- 14). 平山和美, 菅原由恵, 菅野重範. 高次脳機能障害の理解と診察: 視覚性注意障害 (背側性同時失認). Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 386-388.
- 15). 平山和美, 鈴木由美, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察: 聴覚認知の解剖と生理. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 874-876.
- 16). 平山和美, 鈴木由美, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察: 腹側の流れの損傷による視覚認知障害の診察. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 138-140
- 17). 平山和美, 塚本哲朗, 木内真美子. 高次脳機能障害の理解と診察: 街並失認. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 12-14.
- 18). 平山和美, 橋本竜作, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察: 聴覚認知関連領域の MRI による道程. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 1002-1004
- 19). 平山和美, 目黒祐子, 槇之浦智仁. 高次脳機能障害の理解と診察: 把握の障害. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 642-644.
- 20). 平山和美, 横井香代子. 神経内科医・脳神経外科医が知っておきたい精神症状、徴候。神経心理学的症候群。パーリント症候群. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 1299-1302.
- 21). 平山和美, 横井香代子, 井上 香. 高次脳機能障害の理解と診察: 音源定位障害. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 1358-1360.
- 22). 平山和美, 横井香代子, 鈴木由美. 高次脳機能障害の理解と診察: 環境音失認. Clinical Neuroscience. 2013 ; 31 : 1242-1244.
- 23). 森 直樹, 黒澤 一, 千葉 登, 赤塚清矢. 震災停電時を想定した在宅酸素療法 (HOP) 患者等の安定的な補助電源供. 公益財団法人三井住友海上福祉財団研究報告集. 2013 ; 17 : 19-142.
- 24). 八巻通安. 心不全における心室不整脈の発生メカニズム. 山形保健医療研究. 2013 ; 16 : 1-8.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Akatsuka S, Kanzaki H, Uchida K, Nagase T, Takahashi T, Sato T, Chiba N, Goto J, Fujii H, Kumagai J, Yagi S, Kusakabe A: Examining the intensity of a newly developed exercise for preventive health care. The 6th Asia-Western Pacific Regional Congress of World Confederation for Physical Therapy, The 12th International Congress of Asian Confederation for Physical Therapy, Taichung, Taiwan, September 2013.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 佐竹真次. 男性は女性にどこまで接近してよいか: ASD 青年の回答. 日本発達心理学会第 24 回大会,

- 東京都港区, 2013.3
- 2). 鈴木温子, 高橋由衣, 佐藤千尋, 峯岸あゆみ, 藤井浩美: 食事支援ロボット使用による摂食中の視線と瞳孔径の特徴. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.5
 - 3). 鈴木由美, 藤井浩美, 林 雅弘: 頸椎症性脊髄症者の醤油小袋開封に必要な最小の両手手指筋力. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.5
 - 4). 高橋由衣, 鈴木温子, 佐藤千尋, 峯岸あゆみ, 藤井浩美: 箸を用いた摂食動作時の視線と瞳孔径の特徴. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.5
 - 5). 藤井浩美, 鈴木温子, 高橋由衣, 鈴木由美, 佐々木俊二: 認知症に対する作業療法—事例報告の分析—. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.5
 - 6). 青木悠穂, 竹原 敦, 佐藤慶奈: 認知症高齢者に対するレクリエーションに関する一研究—意志質問紙 (VQ) を用いて—. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.6
 - 7). 木内真美子, 玉井 颯, 仁藤充洋, 中居真紀子, 平山和美: アルツハイマー病患者にみられたオブティック・フローの認知障害. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 8). 齊藤優歌, 竹原 敦: 高齢者の趣味継続に関する要因. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 9). 佐藤 健, 竹原 敦: 復職に向けた作業療法実践—ナラティブによる成果—. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.6
 - 10). 佐藤 健, 竹原 敦: 復職に向けた事例に対する協業的アプローチの重要性—作業バランスの視点から—. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 11). 佐藤慶奈, 竹原 敦, 青木悠穂: 園芸により役割を獲得し作業の意味が確立された—研究—人間作業モデル (MOHO) を用いて—. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.6
 - 12). 志村ななみ, 平清水明子, 藤井浩美, 仁藤充洋, 佐竹真次: 発達性読み書き障害児における視覚刺激に対する固視時間の特徴. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 13). 鈴木温子, 高橋由衣, 佐藤千尋, 峯岸あゆみ, 藤井浩美: 健常者における食事支援ロボットの操作と眼球運動の関係. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 14). 鈴木由美, 藤井浩美, 林 雅弘: 頸椎症性脊髄症者における醤油小袋開封、つまみ力および手指痙縮の関係. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 15). 高橋由衣, 鈴木温子, 佐藤千尋, 峯岸あゆみ, 藤井浩美: 健常者における摂食動作時の視線の役割. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 16). 千葉 登: 【シンポジウム】アスリートを支援する立場から. 日本体力医学会東北地方会第 22 回大会 (公開シンポジウム「障がい者スポーツの現状と展望」), 山形県山形市, 2013.6
 - 17). 中居真紀子, 藤井浩美, 井上 香, 仁藤充洋, 平山和美: VIP 損傷患者におけるオブティック・フローの認知障害. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 18). 永瀬外希子, 神先秀人, 赤塚清矢, 高橋俊明, 内田勝雄, 千葉 登: 介護予防体操を用いた短期介入効果. 日本体力医学会東北地方会第 22 回大会, 山形県山形市, 2013.6
 - 19). 鍋谷亮平, 小林真弓, 藤井浩美, 佐藤寿晃: 片麻痺者における体幹運動前後の非麻痺側上肢前方リーチ距離の比較. 第 47 回日本作業療法学会, 大阪府大阪市, 2013.6
 - 20). 山川裕子, 竹原恵子, 竹原 敦: 介護予防通所介護利用者に対し参加の拡大を目指した関わり—作業に関連する評価を用いることの意義—. 第 21 回山形県作業療法学会, 山形県山形市, 2013.6
 - 21). 山本怜奈, 竹原 敦: 認知症高齢者に対する人的環境に焦点を当てた作業療法—認知症イメージの視

- 点から一。第 47 回日本作業療法学会，大阪府大阪市，2013.6
- 22). 山本怜奈，竹原 敦，山田和子，後藤美由紀：認知症高齢者に対する文脈性に基づいた作業療法。第 21 回山形県作業療法学会，山形県山形市，2013.6
 - 23). 木内真美子，平山和美：アルツハイマー病患者にみられたオブティック・フロー認知障害と町歩きの特徴の関係。第 1 回全国作業療法学会大学院ゼミナール，広島県広島市，2013.8
 - 24). 森澤亮介，亀田良一，長澤正樹，冠木真実，吉井勘人，関戸英紀，佐竹真次。【シンポジウム】社会参加に向けてのスク립トを用いた支援。日本特殊教育学会第 51 回大会，東京都日野市，2013.8
 - 25). 井上 香，目黒祐子，平山和美：脳出血により時間感覚障害を起こした一例。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 26). 川勝祐貴，佐々木俊二，千葉 登，石井 洋：生活史に基づく作業を用いた認知症高齢者に対する介入。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9 **【学会長奨励賞受賞】**
 - 27). 木内真美子，中居真紀子，平山和美：頭頂葉損傷により文章を読むことに障害をきたした症例。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 28). 慶徳民夫，千葉 登，青木 清：生活環境の動画刺激によるヒトの脳波成分の解析。第 17 回日本心身健康科学学会学術集会，東京都千代田区，2013.9
 - 29). 慶徳民夫，千葉 登，平山和美，青木 清：居住環境の映像刺激が自律神経系に及ぼす影響と住環境整備への検討。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 30). 小西有美子，椿野幸子，仁藤充洋，佐藤寿晃：急性期脳卒中患者における端座位座圧分布の経時的変化。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 31). 志村ななみ，平清水明子，佐竹真次，藤井浩美，平山和美：自閉症スペクトラム障害者の共同注視場面での選択課題における反応時間と固視時間の特徴。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 32). 菅原有香，松川 悠，劔物梨菜，岡田千佳，木村友紀，佐々木愛子，西村真実，佐藤睦子，平山和美。提示見本の平行移動課題で特異な反応を示した 1 例—左右方向には平行移動できるが奥行き方向では上下反転してしまう—。第 37 回日本神経心理学会総会，北海道札幌市，2013.9
 - 33). 鈴木温子，高橋由衣，佐藤浩亮，青木友実，藤井浩美：食事支援ロボットおよび自力での摂食動作時における視線の特徴。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 34). 鈴木由美，林 雅弘，藤井浩美：頸椎症性脊髄症者に対する作業療法—事例から見た上肢機能と日常生活活動の特徴—。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 35). 高橋由衣，鈴木温子，青木友実，佐藤浩亮，藤井浩美：食具の違いによる摂食動作中の視線推移。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 36). 鍋谷亮平，佐藤寿晃，藤井浩美：片麻痺者における体幹描円運動時の荷重中心点軌跡形状の特徴。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 37). 平清水明子，志村ななみ，佐竹真次，藤井浩美，平山和美：中心視野並びに周辺視野における他者の表情の識別。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 38). 藤井浩美，鈴木由美，林 雅弘：頸椎症性脊髄症者のつまみ力回復の特徴。第 24 回東北作業療法学会，福島県郡山市，2013.9
 - 39). 藤本敏彦，永松俊哉，泉水宏臣，石井賢治，中原雄一，千葉 登，永富良一：運動後の脳活動と感情の変化に関する考察。第 68 回日本体力医学会，東京都千代田区，2013.9
 - 40). 村川孝彰，阿部正之，永井義樹，鴻上雄一，小島孝郎，杉原俊一，大槻美佳，平山和美，境 信哉。言語性と動作性の解離を考慮した新しい片麻痺病態失認評価スケールの提案。第 37 回日本神経心理学

会総会，北海道札幌市，2013.9

- 41). 目黒祐子，井上 香，木内真美子，平山和美，藤盛寿一，吉田 隼，刈部 博．右尾状核頭出血後に時間判断の障害を呈した一例．第 37 回日本神経心理学会総会，北海道札幌市，2013.9
- 42). 慶徳民夫，丹野克子，有馬喜代子：高齢者と中年者の居住継続意識の経年変化．第 72 回日本公衆衛生学会総会，三重県津市，2013.10
- 43). 樋谷由美子，志田淳子，井上京子，前田邦彦，八巻通安：子宮頸がん予防ワクチン接種における保護者の意識と子どもへの説明や意思決定についての実態調査．第 60 回日本学校保健学会，東京都渋谷区，2013.11
- 44). 関 小織，高橋俊章，森 直樹，井上京子，福田恵美子：定型発達幼児の拇指対立運動の他指への移行の発達過程．第 31 回日本感覚統合学会研究大会，東京都八王子市，2013.12

III. 社会貢献・地域貢献

①公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 慶徳民夫：介護予防事業の効果的な実施と評価．石川県介護予防事業担当者研修会，金沢市，2013.2
- 2). 千葉 登：リハビリテーション概論：義肢装具・福祉用具．山形県立山辺高等学校福祉科，2013.2
- 3). 佐竹真次：特別支援学校における教育の充実．第 2 次山形県特別支援教育推進プラン検討委員会，山形市，2013.5
- 4). 井上 香：作業療法とは一ひとは作業することで元気になれる一．大学等進学説明会（模擬講義），酒田南高等学校，2013.6
- 5). 佐竹真次：気になる子へのよりよい支援のために．子育て支援地域ケース研修会，南陽市，2013.6
- 6). 佐竹真次：山形市巡回相談講師，山形市立第十小学校，2013.6
- 7). 竹原 敦：閉じこもり予防．山形市福祉推進部長寿支援課介護予防教室，山形市，2013.6
- 8). 千葉 登：本学学校紹介．山形県立鶴岡中央高等学校「3 年次第 2 回進路ガイダンス」，2013.6
- 9). 慶徳民夫：リハビリテーション．山形県介護支援専門員専門研修，山形市，2013.7
- 10). 佐竹真次：事例の特性理解・個別支援計画作成．子育て支援地域ケース検討会（1 回目），長井市，2013.7
- 11). 佐竹真次：山形市巡回相談講師，山形市立桜田小学校，2013.7
- 12). 佐竹真次：発達障がいを理解する．ひまわり学園公開研修会，米沢市，2013.7
- 13). 佐竹真次：特別支援教育に対する保護者の理解．平成 25 年度特別支援教育研修会，天童市立山口小学校，2013.7
- 14). 佐竹真次：特別支援教育について．平成 25 年度山形県高等学校教職 10 年経験者研修全体研修Ⅱ，天童市，2013.7
- 15). 佐藤寿晃：高齢・障がい者のためのリハビリ．放送大学面接授業，2013.7
- 16). 竹原 敦：作業障害解析・補完学特講Ⅰ．神戸大学大学院講義，神戸市，2013.7
- 17). 森 直樹：高齢者の Seating について．山形県老人福祉施設協議会機能訓練指導員研修会，飽海郡遊佐町，2013.7
- 18). 八巻通安：睡眠と健康．山形県立保健医療大学公開講座，新庄市，2013.7

- 19). 八巻通安：大学コンソーシアムやまがた平成 25 年度，研究成果発表会，2013.7
- 20). 佐竹真次：事例の特性理解・個別支援計画作成．子育て支援地域ケース検討会（2 回目），米沢市，2013.8
- 21). 佐竹真次：特別な支援が必要な子どもへの指導のあり方について．山形市立桜田小学校校内特別支援教育研修会，山形市立桜田小学校，2013.8
- 22). 佐竹真次：特別な支援を必要とする子どもへの支援のあり方．教育相談研修会，山形市立金井小学校，2013.8
- 23). 佐竹真次：発達障がい理解と検査—WISCIIIの読み方と支援への活かし方—．中山町立中山中学校校内研修，中山町立中山中学校，2013.8
- 24). 森 直樹：発達障害児の理解と対応．山形市民間立認可保育所連絡協議会主催主任研修会，山形市，2013.8
- 25). 八巻通安：山形県立新庄北高校大学研究室訪問プロジェクト，生徒指導，2013.8
- 26). 慶徳民夫：OT の可能性．山形県作業療法士会現職者共通研修会，山形市，2013.9
- 27). 佐竹真次：気になる子・困っている子へほ指導について．山形市内学童保育指導員会研修会，山形市，2013.9
- 28). 佐藤寿晃：日本作業療法士協会生涯教育制度現職者共通研修，2013.9【平成 25 年度日本作業療法士協会，生涯教育制度「現職者共通研修」「現職者選択研修」企画・運営】
- 29). 慶徳民夫：人の脳と生活．福島県立学鳳高等学校出前講座，会津若松市，2013.10
- 30). 佐竹真次：自閉症障害がある児童生徒のコミュニケーションの特性と支援プログラム．大石田町特別支援教育研修会，大石田町立大石田北小学校，2013.10
- 31). 佐竹真次：支援経過のアセスメント・個別支援計画の再検討．子育て支援地域ケース検討会（3 回目），長井市，2013.10
- 32). 佐藤寿晃：金山町寿大学講演会，2013.10
- 33). 千葉 登：障害スポーツ—パラトライアスロンについて—．山形県立保健医療大学作業療法系同窓会特別講演，2013.10
- 34). 森 直樹：発達障がいの理解と対応．山形県立保健医療大学公開講座，米沢市，2013.10
- 35). 井上 香：平成 25 年度福祉用具専門相談員指定講習，多田木工（天童市），2013.11（4 日間）
- 36). 佐竹真次：支援経過のアセスメント・個別支援計画の再検討．子育て支援地域ケース検討会（4 回目），米沢市，2013.11
- 37). 佐竹真次：発達障がいに関する理解と学校における対応について．川西町学校教育研修所教職員研究発表会全体会，川西町立立川中学校，2013.11
- 38). 佐竹真次：発達障害者の理解と支援について．平成 25 年度職員研修，山形市，2013.11
- 39). 佐藤寿晃：山形県内医療従事者対象研修会，2013.11
- 40). 竹原 敦：うつを予防してこころ元気に！—心をほぐして心地よい人生を—．上市市自殺予報講演会，上市市，2013.11
- 41). 竹原 敦：認知症の作業療法はどのように実践するのか？—感覚・意欲・役割習慣—，長野県作業療法士会講習会特別講演，松本市，2013.11
- 42). 竹原 敦：連携を生み出す力—作業療法士が展開する多職種・多職域間の協働—．富山県作業療法士

- 会学会特別講演，富山市，2013.11
- 43). 千葉 登：福祉用具に関する実習。財)介護労働安定センター平成 25 年度福祉用具相談員指定講習，2013.11
- 44). 千葉 登：リハビリテーション概論。財)介護労働安定センター平成 25 年度福祉用具相談員指定講習，2013.11
- 45). 森 直樹：感覚とからだの発達を促す生活の工夫・遊び。山形県知的障害者福祉協会共催事業，山形市，2013.11
- 46). 佐竹真次：支援状況及び事例の成長の評価。子育て支援地域ケース検討会（5 回目），長井市，2013.12
- 47). 佐竹真次：『ほめプログラム』で子どもが変わる一できる！も苦手も伸ばすコツー。鶴岡市，2013.12
- 48). 佐竹真次：就学児、在学児の特別支援学級等に係る判定会議。平成 25 年度第 4 回就学指導委員会，上山市，2013.12
- 49). 佐竹真次：相談事例の対応の在り方。平成 25 年度第 2 回県教育センター教育相談課研修会，天童市，2013.12
- 50). 千葉 登：障がい者スポーツについて。山形県立山形中央高等学校「2 学年大学説明会（出前講義）」，2013.12
- 51). 八巻通安：天童市健康センター，講演，2013.12

②公的機関等の委員

藤井浩美

- ・ 第 16 回世界作業療法士連盟大会（WFOT）2014，組織委員
- ・ 日本作業療法士協会，理事
- ・ 日本作業療法士協会，国際部副部長
- ・ 日本作業療法士協会，国際部各委員会
- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 山形県作業療法士会，学術部機関誌編集委員会顧問
- ・ 山形県社会福祉協議会，運営適正化委員会選考委員会委員長

佐竹真次

- ・ 日本発達心理学会，常任理事
- ・ 日本臨床発達心理士会，幹事会委員
- ・ 臨床発達心理実践研究誌，編集委員長
- ・ 特殊教育学研究誌，編集委員
- ・ 障害科学研究誌，編集委員
- ・ 日本臨床発達心理士会，東北支部長

平山和美

- ・ 日本神経心理学会，理事
- ・ 日本神経心理学会，編集委員
- ・ 日本神経心理学会，倫理規範作成委員
- ・ 日本神経心理学会，評議委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会，評議委員
- ・ 日本神経精神医学会，評議委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法研究学会，理事
- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 日本作業療法士協会，事例登録制度 A 審査委員
- ・ 山形県作業療法士会，理事

八巻通安

- ・ 日本心電学会，評議員
- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

竹原 敦

- ・ 日本作業療法士協会，生涯教育委員会基礎研修班長
- ・ 日本作業療法士協会，生涯教育部委員
- ・ 日本作業療法士協会，学術部事例報告登録制度 A 審査委員
- ・ 日本作業療法士協会，学術部ガイドライン委員
- ・ 日本作業療法士協会，学会演題査読委員
- ・ 日本作業行動学会，理事
- ・ 日本作業療法教育研究会，編集委員
- ・ 山形作業行動研究会，代表
- ・ 認知症の人と家族の会，山形県支部世話人

佐々木学

- ・ 山形県作業療法士会，学術部精神科領域委員
- ・ 日本作業療法士協会，学術部部員（Asian Journal of Occupational Therapy 誌，副編集委員長）
- ・ Asian Journal of Occupational Therapy 誌，査読者

慶徳民夫

- ・ WFOT Congress (2014) 演題査読
- ・ 日本作業療法士協会学会, 演題査読委員
- ・ 山形県作業療法学会, 演題査読
- ・ 山形県中山町介護認定審査会, 委員
- ・ 山形市介護認定審査会, 委員

森 直樹

- ・ 山形県障害区分認定審議会, 委員
- ・ 山形県作業療法士会発達領域委員会, 委員長

千葉 登

- ・ 山形県作業療法士会, 機関紙編集委員
- ・ 第 22 回日本体力医学会東北地方会, 実行委員

木内真美子

- ・ 山形県作業療法士会, 学術研修部
- ・ 第 49 回 POTA 全国研修会, 実行委員

IV. 外部資金取得

- 1). 慶徳民夫 (研究代表者)。持続可能な在宅生活のための住環境要因に関する研究—縁側プロジェクト—。(2011~2013 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究。課題番号: 23650460。
- 2). 佐竹真次 (研究代表者)。ASD 者が視覚的に空気を読むスキルを習得するためのプログラムの開発。(2013~2015 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究。課題番号: 25590175。
- 3). 佐藤寿晃。平成 25 年度山形ヘルスサポート協会研究助成 (2013~2014 年)
- 4). 森 直樹 (研究代表者), 黒澤 一 (共同研究者)。オンレーション法を用いた重症心身障害児(者)の呼吸換気メカニクスの検証。(2011~2013 年度) 科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究。課題番号: 23650331。
- 5). 森 直樹。在宅医療研究助成勇美財団 (2013~2014 年度)

V. その他, 特記すべき事項

- 1). 慶徳民夫: 日本作業療法士協会・協会表彰受賞。平成 25 年 6 月 28 日
- 2). 千葉 登: 【障害者スポーツの支援】
 - ① 競技サポート: 障害者トライアスロン (パラトライアスロン) の選手に、科学的なサポートを行い、2013 トライアスロン世界選手権横浜大会 (9 月) にて、TRI3 の部において、準優勝の成果を挙げた。また、2013 世界パラトライアスロン選手権の日本代表として 2 名の選手のサポートを行った。

- ② テレビユー山形（TYU）での特集：2013年1月3日放送の特別番組「ひだりききになって」において、障害者トライアスロン競技者のサポート等においてその活動が紹介された（出演）。
- 3). 藤井浩美：日本作業療法士協会・協会表彰受賞，平成 25 年 6 月 28 日